

市民活動状況
(5月末日現在)

市内NPO法人数 32 団体
当センター登録団体数 137 団体
来館者数 1,149人
印刷機利用枚数 11,279枚

ひびき



発行枚数 500枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 島村宏之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や
大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。
開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
E-mail katsudou@r-shimin.sakura.ne.jp URL https://ryugasaki-shiminkatsudo.net



市民団体活動紹介シリーズ No.33「社会福祉法人ゆっくら花農場」

目指せ！市民活動日本一

社会福祉法人ゆっくら花農場は、障がいのある方に花苗の生産・販売を通じてお仕事を提供している団体です。

花苗の生産については、土づくりにこだわり、どこの苗よりも人の手をかけている自信があります！購入いただきましたお客様にはいつもお褒めの言葉を頂いております。

販売については、直売はもちろん、近隣スーパーさんに毎日花苗を供給しております。

そんな活動を通し、地域の皆さんとの関りを充実させて行きたいと思っています。

市民活動センターさんには毎月寄せ植えを納品させていただき、りゅうがさき市民活動フェアでの出店にも参加させていただいております。

お気軽にお立ち寄りいただけたら幸いです。

花農場施設長 牧野朋子



団体からのお知らせ

写真展「龍ヶ崎撞舞と日本の柱祭(ツクマツリ)」

現存する撞舞は龍ヶ崎を筆頭に千葉県野田市、多古町、旭市の4か所しかありません。龍ヶ崎の撞舞は450年の歴史があり、特筆すべき祭りです。今年の7月28日(日)18時～の「撞舞」本番前にぜひ、この写真展をご覧ください。

- ・日 時:7月16日(火)～28日(日)
- ・場 所:サプラスクエア サプラ1階光のモール
- ・入場料:無料
- ・問合せ:「龍ヶ崎撞舞倶楽部」

石引まさのり写真事務所 syouzou.cafe@gmail.com



「龍ヶ崎市が舞台の自主制作映画『線光花火』上映 & 交流会」の報告

龍ヶ崎市市民活動センター主催、まちづくり講座「龍ヶ崎市が舞台の自主制作映画『線光花火』上映 & 交流会」の報告

5月26日、表題の映画会 & 交流会を市民活動センターPC室にて開催しました。制作関係者とセンタースタッフを含め総勢46名の参加となり会場は熱気が溢れていました。

第一部は出演者トークショーで、監督の小林彰さん、助監督の石川由美子さん、そしてキャストの石川夏音(主演)さん長沢菜鈴さん内野晶子さん5名の方は、前方の席に観客と対面で座っていただきました。MCは小林監督で、出演者の皆さまの出演した動機や演技する上で大変だったことなど、興味深い話を引き出していただきました。

第二部は『線光花火』の上映会。この映画は、主人公かな子の回想録形式となっていました。それは甘酸っぱい青春の記憶でしたが…。かな子は高校時代に大好きだった同級生の荒井君とめでたくゴールインするのですが…。30年の時を経て夫から衝撃の真実が明かされ愕然とします。といった内容で、撮影は全編龍ヶ崎及びその周辺で、出演者も龍ヶ崎在住あるいは縁のある方ばかり。そして皆さんほぼ素人の役者さんでした。今日集まった方々もほぼ龍ヶ崎市民で、馴染みの場所や知り合いの方がスクリーンに映り、また内容も軽快なコメディタッチの青春映画となっていて、半端なく盛り上がりました。

エンディング直前のテーマ曲が流れるシーンでは、実際にこの映画で歌唱された長沢菜鈴さんに画面に合わせて生歌を披露していただき、通常の映画会ではありえない貴重な体験ができました。

第三部の交流会では休憩を挟んだため参加者が少し減りましたが、時間が許す限り、監督・キャストへの質問や映画の感想などの意見交換をしました。

この映画は龍ヶ崎を盛り上げるために制作されました。もし、上映会を希望される方がおられましたら、市民活動センターへお問合せください。



令和6年度市民活動団体交流会開催報告 5月19日(日)

市民活動団体交流会を開催しました。16団体22名の参加をいただき、活動分野は福祉・環境・まちづくり・文化・情報・子ども健全・国際等と多岐にわたり前半の第一部では令和5年度のセンター利用者アンケート集計結果の報告とセンターへの次のような要望・ご意見をいただきました。①非常時の避難訓練②高齢者の引きこもりを防ぐために開館時間を早めてはどうか③若い人のボランティア体験会の開催④活動フェアの際のセンターマイクスタンド点検のお願い等がありました。その他HPIに掲示板を作り会員募集等をしてはどうかの提案に対しては現在実際行っている“市民活動応援したい”FBがあることを説明しました。

第2部では各団体の活動紹介と、文化活動の方々にはケーナ・オカリナ・謡・ハーモニカ演奏と楽しく和やかな交流会になりました。

参加者からの貴重なご意見はセンターとして検討をさせていただくことにします。

交流会のご参加ありがとうございました。



龍ヶ崎短歌会

綿雲のゆつくり流れ行く先は見定めぬまま畑の手休みぬ
我家にも花の咲く春到来す源平桃の今年は満開

越澤 太郎
後藤 恭介